

第48回日本化粧品学会プログラム

メインテーマ：皮膚はいろいろ、いろは。。。

2023年6月23日(金)：1日目

10:00～10:05 開会挨拶 会頭：鈴木民夫(山形大)

総合司会：高橋慶人(花王)

10:05～10:35 会頭講演

座長：小幡誉子(星葉大)

日本人の皮膚色に関わる考察

鈴木民夫(山形大)

10:35～11:40 一般研究演題(I) 皮膚生理・表皮

5題(発表8分、質疑4分)

座長：木曾昭典(丸善製薬)

芹澤哲志(ライオン)

R01 表皮基底膜に着目した表皮ヒアルロン酸維持機構の解明とヒドロキシエチルイミダゾリジノンによる表皮ヒアルロン酸促進効果

○入山俊介, 西川紗織, 八谷有宇子, 細井純一, 天野 聡
(資生堂 みらい開発研)

R02 表皮細胞が発現する細胞外マトリックス関連因子に対する低湿度の影響

○篠原健志^{1,2}, 竹馬真理子²
(¹クラシエホームプロダクツ・ビューティケア研, ²慶應大・医)

R03 老人性色素斑における表皮細胞の分裂様式および細胞分化

○吉川智香子, 橋本理恵, 岸田さくら, 伊藤ゆき, 厚木 徹, 水谷友紀
(コーセー研)

R04 老化皮膚におけるレチノールの減少は β -カロテン 15,15'-モノオキシゲナーゼ1の発現低下により誘導される

○富山 愛, 吉岡正人(成和化成)

R05 口唇における短期的紫外線曝露の影響

○高橋彩美, 安森春子, 田村英子, 日下あゆみ, 飛石 恵, 土屋竜太(花王)

11:40～13:40 昼休み(120分) 下記ポスターセッション①を含む

12:30～13:30 ポスターセッション①

(以下の演題の発表者は、ポスター前で、1時間、責任在席)

P01 毛髪内部に浸透するエマルションの開発

○小松亜衣¹, 福田敏夫¹, 宮坂佳那², 今井洋子², 田嶋和夫²
(¹ミロット, ²神奈川大)

P02 水鳥羽毛ケラチン由来ペプチド、ケラタイト®は表皮角化細胞のストレス耐性に寄与する

○天野光陽¹, 井上英樹^{1,2}, 太田早紀², 名波ひなた², 穂坂友里³

(¹ 神奈川工大院・応用化学バイオサイエンス, ² 神奈川工大・応用バイオ化学,
³ 東洋羽毛工業・ケラチン)

P03 一酸化窒素は正常メラノサイトとメラノーマ細胞のメラニン生成に相反する作用をもたらす
○高淵政文¹, 小林真帆¹, 八木政幸², 市橋正光³, 安藤秀哉¹
(¹ 岡山理科大, ² ロゼット, ³ アーツ銀座クリニック)

P04 機能性化粧品原料開発に向けたリグニンの分子設計
○正木美波¹, 三亀啓吾² (¹ 新潟大院・自然研, ² 新潟大・農)

13:40~13:50 理事長挨拶 石河 晃 (東邦大)

13:50~15:30 シンポジウム 皮膚色アップデート; 目から鱗のお話
座長: 須賀 康 (順天堂大)
水谷友紀 (コーセー)

1. 色のもとのお話: メラノソーム生合成と輸送に関する最新の知識
福田光則 (東北大)
2. 視覚心理から考える肌の色とお化粧
溝上陽子 (千葉大)
3. メダカの体色と配偶者選択
深町昌司 (日本女子大)
4. Genetics からみる白斑
岡村 賢 (山形大)

15:30~15:45 休憩 (15分)

15:45~16:35 一般研究演題 (II) 皮膚生理・バリア 4題 (発表8分、質疑4分)
座長: 藤堂浩明 (城西大)
大島 宏 (ポーラ)

R06 実験的検証: 角層細胞タンパクのカルボニル化は角層の疎水化に伴うバリア機能の低下を誘導する

○正木 仁, 佐藤由紀, 岡野由利 (CIEL・さがみはらリサーチセンター)

R07 角層における浸透性促進とバリア機能強化を両立する新規皮膚機能の可能性

○大平 功, 池田剛志, 中井隆人, 西浦英樹 (日本コルマー)

R08 熱特性からみた皮膚バリア機能維持における細胞間脂質成分の役割に関する考察

○小幡誉子¹, 池内由里¹, 石田賢哉² (¹ 星薬大・薬, ² 高砂香料工業)

R09 皮脂は皮膚のバリア機能や水分量にどのような影響を及ぼすのか?: 皮脂の量と質からの評価

○度会悦子, 吉田浩之, 榎田 拳, 清水映里, 五十嵐崇訓 (花王)

16:35~16:50 休憩 (15分)

16:50~17:50 文化講演 座長: 鈴木民夫 (山形大)
柳家甚語楼の世界 (化粧にまつわる落語)
柳家甚語楼 (落語協会)

2023年6月24日(土):2日目

9:30~10:00 総会

10:00~11:05 一般研究演題(Ⅲ) 有効性 表皮/紫外線 5題(発表8分、質疑4分)
座長:常深祐一郎(埼玉医大)
築瀬香織(クラシエ)

R10 紫外線B波照射における表皮バリア機能評価モデルの作成とハーブエキスによる保護効果
○市川 寛¹, 阿瀬有紀¹, 黒川憲伸¹, 吉尾悠花³, 南山幸子², 西坂裕介³
(¹同志社大院・生命医科学, ²京都府立大院・生命環境科学, ³ネイチャーズウェイ)

R11 表皮構造における細胞内アクチン線維束の役割とアサイー/クプアスエキスの効果
○和木田夏輝¹, 今村 翼¹, 佐原俊矢¹, 仲尾次浩一¹,
濱田和彦¹, 水谷健一², 森山麻里子³, 森山博由³
(¹ピアス, ²神戸学院大・薬, ³近畿大・薬学総合研)

R12 ゴールデンホホバオイルの特性と化粧品への応用
○一柳尚毅¹, 土本 卓², 山本将司¹, 平田善彦¹, 荒井雅吉², 福井希一²
(¹サラヤ・バイオケミカル研, ²大阪大院・薬)

R13 レジリエント性を有する化粧塗膜の肌への効果
○前多瑞希, 飯倉寛晃, 白坏早苗, 為行舞斗, 沖山夏子(花王メイクアップ研)

R14 サツマイモの葉の生育に対する日焼け止め化粧品の効果
○鈴木高広, 道幸和音, 英 拓未, 小林秀太郎, 坂本 勝(近畿大・生物理工)

11:05~11:50 特別講演 座長:瀬川憲人(セニルラボラトリーズ)
ヒトの皮膚色関連多型の進化
大橋 順(東京大)

11:50~13:50 昼休み(120分) 下記ポスターセッション②を含む

12:40~13:40 ポスターセッション②

(以下の演題の発表者は、ポスター前で、1時間、責任在席)

P05 まつ毛美容液におけるプロスタグランジン及びその類縁体の実態調査
○久保田領志, 秋山卓美, 五十嵐良明(国立衛研)

P06 毒物を用いない化粧品の完全溶解・有害重金属16元素一斉分析法の開発
○田村麻衣, 榊原直樹, 松本衣里, 石黒 聡(日本食品分析センター)

P07 延命草由来 ent-kaurane 型ジテルペノイドの毛乳頭細胞増殖促進作用およびその作用機序解析
○萬瀬貴昭¹, 羅 鳳琳¹, 加藤和寛¹, 岡崎 茜¹, 岡田(西田)枝里子^{1,3},
柳田満廣³, 中村 翔³, 森川敏生^{1,2}
(¹近畿大・薬学総合研, ²近畿大・アンチエイジングセンター, ³加美乃素本舗)

P08 培養筋芽細胞を用いた細胞呼吸能の活性化作用評価

○小林真帆¹, 高瀬政文¹, 八木政幸², 市橋正光³, 安藤秀哉¹
(¹岡山理科大, ²ロゼット, ³アーツ銀座クリニック)

P09 HA 分解関連タンパク質 HYBID の発現を抑制するカワラヨモギ花エキスの肌たるみ改善効果
○金井杏子¹, ビスワス カザールポロン^{1,2}, 河合有香¹, 平澤明日香¹,
若松香苗¹, 榎谷晃明¹, 坂元孝太郎¹, 井上紳太郎²
(¹一丸ファルコス, ²岐阜薬大)

13:50~14:40 一般研究演題 (IV) 真皮 / シワ 4 題 (発表 8 分、質疑 4 分)
座長：見坊行広 (岩瀬コスファ)
植田光一 (東洋ビューティ)

R15 表情による一過性シワの消失の定量化手法開発
○倉田智宏¹, 上田純也², 福島遥香³, 大石貴矢³, 黒住元紀³
(¹ポーラ化成工業・製品設計開発部エビデンスセンター, ²オルチェ人間情報技研,
³ポーラ化成工業・フロンティアリサーチセンター)

R16 角層と真皮弾性率のアンバランスによって生じるシワの発生メカニズムとレチノールによる角層柔軟効果
○小倉有紀¹, 原 祐輔¹, 山下豊信¹, 片桐千華¹,
大田正弘¹, 椎原良典², 小林和人³, 穂積直裕⁴
(¹資生堂・みらい開発研, ²豊田工業大, ³本多電子, ⁴豊橋技術科学大)

R17 発酵エルゴチオネインのシワ形成抑制作用
○大木彩那, 仲谷 豪, 牛尾慎平, 白坂直輝, 中牟田謹行 (長瀬産業)

R18 炭酸ガスによる皮内 pH 低下を介した細胞外マトリックス産生促進効果
○高野 圭^{1,2}, 笠松慎也¹, 青木美佳¹, 高橋慶人¹
(¹花王生物科学研, ²花王スキンケア研)

14:40~15:05 一般研究演題 (V) 毛髪 / 嗅覚 2 題 (発表 8 分、質疑 4 分)
座長：辻野義雄 (神戸大)
吉田雄三 (資生堂)

R19 種々の天然由来エキスを配合した混合製剤の白髪改善臨床試験
○野口和真, 稲井孝典, 矢野有里 (富士産業)

R20 尿臭原因物質 (p-Cresol) に応答するヒト嗅覚受容体の特定
○吉川敬一, 難波 綾 (花王・栃木研)

15:05~15:20 休憩 (15 分)

15:20~16:25 一般研究演題 (VI) 安全性 5 題 (発表 8 分、質疑 4 分)
座長：矢作彰一 (ニコダームリサーチ)
前澤大介 (癸巳化成)

R21 実使用条件下で適用した化学物質の経皮吸収性予測
○藤堂浩明¹, 成田伊吹¹, 藤原知洋¹, 板倉祥子¹, 杉林堅次²
(¹城西大・薬, ²城西国際大)

- R22 化粧品安全性評価におけるデータギャップを埋めるための包括的 Read across の有用性の検証
○額賀 巧, 岩永慎也, 久木友花, 廣田衛彦, 上月裕一, 田村亜紀子
(資生堂ブランド価値開発研)
- R23 ナノマテリアルの安全性確保に向けた胎盤細胞合胞体化への影響解析
○東阪和馬^{1,2}, 坂橋優治², 辻野博文^{2,3}, 芳賀優弥², 中島彰俊⁴, 堤 康央^{2,5,6}
(¹ 阪大高等共創研, ² 阪大院薬, ³ 阪大博物館, ⁴ 富山大医, ⁵ 阪大 MEI セ, ⁶ 阪大先導)
- R24 Next Generation Risk Assessment 事例研究：ヘアカラー製剤に存在するバンドロフスキーベースの定量的皮膚感作性リスク評価
○足利太可雄¹, 波多野浩太², 岩佐帆乃夏², 木下 啓³, 中村伸昭², 安部賀央里³, 頭金正博³
(¹ 国立衛研, ² ホーユー, ³ 名古屋市立大院・薬)
- R25 SSCI-Net 症例情報から見えてきた化粧品の皮膚安全性 (2023)
○松永佳世子^{1,2}, 鈴木加余子^{1,2}, 矢上晶子^{1,3}, 杉山真理子^{1,2}, 加藤則人^{1,4}, 江藤隆史^{1,5}, 佐藤 隆^{1,6}, 尾関宏之^{1,7}, 山本順二^{1,8}, 張山幸江¹, 籠橋雄二^{1,9}
(¹ SSCI-Net, ² 藤田医科大・医・アレルギー疾患対策医療, ³ 藤田医大・医・総合アレルギー科, ⁴ 日本皮膚科学会, ⁵ 日本臨床皮膚科医会, ⁶ 日本化粧品学会, ⁷ 日本ヘアカラー工業会, ⁸ 日本化粧品工業連合会, ⁹ 東京工業大)

16:25～

閉会挨拶

次期会頭：小幡誉子（星薬科大）

総合司会：高橋慶人（花王）